

— 未来を生き抜く力をつけるための学校のかたち —  
学校教育の“いま”と“これから”

シリーズ  
第10回

# 西脇東中は西脇中へ統合

## 西脇中学校の校区拡大へ

市教育委員会は令和6年12月に一部改定した「西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画」において、西脇東中学校と黒田庄中学校が統合した際の活用校舎を、西脇東中学校と示しました。その後、黒田庄地区区長会からの要望書や比延地区自治協議会等からの意見書などを踏まえ計画の見直しについて協議した結果、「西脇東中学校は西脇中学校へ統合」することになりました。

▶問合せ 教育総務課（市役所内線4022）

### 統合時期は 令和10年4月

西脇東中学校は現在、全学年が単学級（1クラス）となっており、小規模化に伴うさまざまな課題が生じていることから、早急な対応が必要です。

そのような中、比延地区自治協議会と比延地区区長会から今年1月、市長と教育長へ「西脇東中学校の西脇中学校への統合（校区再編）」に関する意見書が提出されました。これを受け市教育委員会は協議を重ね、令和10年4月に西脇東中学校は西脇中学校へ統合（校区再編）することを決定しました。

今後は、現在の西脇中学校区と西脇東中学校区から委員を選出して統合準備委員会を開催し、統合に必要な協議を進め

ます。主な協議内容は次のとおりです。  
▷西脇東中学校区に在住する生徒の西脇中学校への通学方法  
▷生徒の心理的サポート  
▷両校区の小中学校間の交流  
▷PTAの統合

\* \* \* \* \*  
なお、黒田庄中学校は令和12年度ごろから単学級になることが想定されます。黒田庄地区区長会から提出された要望書などを踏まえ、今後は定期的に地域と教育環境に関する課題共有等を進めることとし、単学級化が見込まれる2～3年前の令和9年度をめぐり、学習環境規模適正化に向けた具体的な協議の開始を目指します。



### 西脇南中学校区 統合小学校 統合準備委員会の進捗

重春小学校と芳田小学校の令和12年度の統合に向け、昨年12月から「統合準備委員会」を開催しています。校舎は、現在の重春小学校敷地内に新しく建設予定です。

最新情報は、市ホームページでお知らせします。



ふるさとを愛し にしわきの未来織りなす 人づくり

# 西脇市の教育

— 令和8年度 重点施策 —

市教育委員会は、教育における4つの重点目標を定めました。関連する取り組み内容は次のとおりです。

▶問合せ 教育総務課（市役所内線4022）



詳しくは、市ホームページで▶

## 目標01 地域社会の持続可能な発展を実現するための人材の育成

### 園小の円滑な接続

こども園から小学校への接続期カリキュラムを充実させるとともに、保護者への情報発信を強化します。

### 小中一貫教育の推進

中学校区別に教育目標・目指す子ども像を設定し、小中9年間の一貫した教育を進めます。

### GIGAスクール構想の推進

GIGA環境を活用した効果的な授業実践のほか、生成AIを使った校務のDXを推進します。

### 非認知能力の育成

自分を高めたり向き合ったりする力、他者とつながる力といった「非認知能力」を育成するため、学級活動や学校行事などの充実を図ります。

### いじめ・不登校への対応

全学校に校内サポートルームを設置し、不登校児童生徒への個別学習や生活支援などを充実させます。

## 目標02 西脇市がまるごとつながり、支え合う教育の推進

### コミュニティ・スクールの推進

学校と地域住民などが力を合わせ「地域とともにある学校」を実現するため、学校運営協議会を設置するコミュニティ・スクールを拡大します。

### 部活動地域展開の推進

スポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保するため、14の地域クラブを展開します。

## 目標03 全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進

### 人権教育の推進

人権に関わる課題の解決に向け、「人権文化をすすめる市民運動」推進強調月間講演会などの事業を関係団体と展開するとともに、オンラインで配信し、より多くの市民の皆さんが参加しやすい環境を整備します。

## 目標04 教育施策推進のための体制・環境の整備・充実

### 学校施設等の整備・充実

中学校体育館に空調設備を設置し、快適な学習環境の整備に取り組むほか、西脇中学校の校舎等屋上防水・外壁改修を行います。

### 学習環境規模適正化の推進

小中学校の児童生徒数や学級数が減少している状況から、将来を担う子どもたちにとって、より良い学習環境を整えるため「西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画」に基づく取り組みを進めます。

### 学校における働き方改革の推進

教職員が心身ともに健康で能力を発揮できる環境を整備するため、業務量の削減や効率化、健康の保持増進を図り、働きがいのある学校づくりを推進します。

